

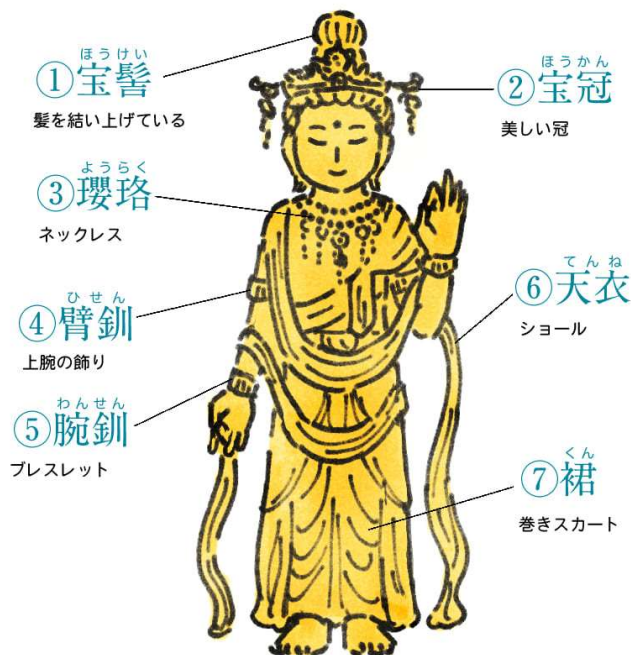
はんない

～仏様の中での階層社会～

人間の社会と同じように、仏教の世界も階層社会になっています。え、宗教の世界って“平等”なんじゃなかったの？って感じがしますが、キリスト教もヒンドゥー教も、みんなきっちりとした上下関係があります（平等を重視しているのはイスラム教だけかも）。そして、世の中にもいろんな人がいるように、仏様も、優しい仏様や怒りっぽい仏様など様々。そして、その特殊能力に応じて、人々を救済したり、仏教の世界を守ろうとしたりしています。

如来（左下）

- <特徴>
- ・ 仏像の多くは、大日如来・釈迦如来・阿弥陀如来・薬師如来です。
 - ・ 肉髻（につけい）といって、二段になった頭の形。
 - ・ 如来さまは殆んど一枚の布をかけているだけ。装飾品は持っていません。
 - ・ 螺髪（らほつ）という髪型でイボイボ（巻貝状）になっている。イボ1つ1つに智慧が詰まっている。



菩薩（右上）

- <特徴>
- ・ 如来と違い装飾品がある。
 - ・ 髪型は結び上げている（お地蔵さまは剃髪している）。天衣を纏っている。
 - ・ 菩薩さまの数は多く、特に観音さまで、六観音とよばれる「聖観音」「十一面観音」「千手観音」「如意輪観音」「馬頭観音」「准胝観音」の仏像が多い。いずれも額や冠の仏さまが付いている。
 - ・ 手に持物をもっていることが多い。

明王 (左下)

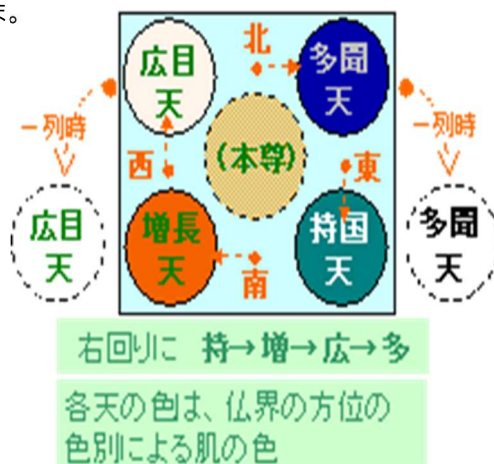
- <特徴> ・怖い顔をしている、怒った顔をしている。武器を持っている
・髪が逆立っていることが多い。お不動さまは1つに編んで垂らしている。



天 (右上&下)

- <特徴> ・甲冑（鎧）を着ていたり、和漢の女装像だったり、容姿はさまざま。
・七福神も天である。

奈良 東大寺 戒壇堂 四天王



その他の仏教関係者 (左)

- ① 高僧…お坊さんの姿。衣服は質素だったり立派だったり
② 日本の神像…男神・女神ともに貴族のお姿が多いが、武神姿もある
③ 蔵王権現（仏教の仏が神道の神として現れた存在）
…明王のような姿で右手右足を上げている
④ 動物…像は背中に仏さまを乗せたり、獅子・狛犬は門番になったり。